サの開発・研究のための



『マイクロセンサ工学』

著者:室英夫、藍光郎、石垣武夫、 石森義雄、岡山努

> ISBN978-4-7741-3904-3 2,480円+税

まで多種多様なセンサが商品化されてきたが、近年 MEMS (Micro Electro Mechanical Systems) 技術 を用いた IC のような回路部品的なセンサが製品化され、広く普及するようになった。本書は著者らが MEMS 技術を含む最新のセンサ技術を網羅した"次世代センサハンドブック"(培風館 2008 年発行)の編集に 携わったことを機に、次世代センサ協議会や編集者の了解のもとにこれを利用させてもらうことで、大学 3~4 年次以降の教科書としても使えるような技術書を目指して執筆した。

(中略)

本書が少しでも若い技術者や研究者のセンサ工学習得に役立ち、より多くの学生がセンサ関連の開発・研究を志 向することに貢献できることが著者らの喜びとするところである。

<序文より>

本章の内容

1章 センサ概論

- 1.1 センサとは
- 1.2 センサの分類
- 1.3 センサに用いられる各種変換効果

2章 マイクロマシーニング技術

- 2.1 バルクマイクロマシーニング
- 2.2 表面マイクロマシーニング
- 2.3 エッチング技術 37
- 2.4 接合技術
- 2.5 実装技術

3章 光センサ

3.1 可視光センサ

- 3.2 赤外線センサ
- 3.3 アクティブセンサ

4章 機械量センサ

- 4.1 変位・角度センサ
- 4.2 加速度センサ
- 4.3 角速度センサ
- 4.4 カセンサ

5章 流体センサ

- 5.1 圧力センサ
- 5.2 流量・流速センサ
- 5.3 レベル (液面) センサ

6章 磁気センサ

- 6.1 ホールセンサ
- 6.2 ホールIC
- 6.3 磁気抵抗 (MR) センサ
- 6.4 巨大磁気抵抗効果 (GMR) 素子
- 6.5 MI センサ
- 6.6 SQUID 磁気センサ

7章 温度センサ

- 7.1 金属測温抵抗体
- 7.2 サーミスタ
- 7.3 熱電対
- 7.4 IC 化温度センサ
- 7.5 発振型温度センサ

7.6 放射温度計

8章 化学センサ

- 8.1 ガスセンサ
- 8.2 イオンセンサ
- 8.3 バイオセンサ

9章 信号処理

- 9.1 信号増幅
- 9.2 励起回路
- 9.3 センサ電源
- 9.4 AD 変換器

▼お問い合わせ・ご注文は…

T162-0846 拉特神論社 販売促進部 東京都新宿区市谷左内町21-13

TEL.03-3513-6150 FAX.03-3513-6151